

埼玉県川口市で一般診療から外科手術、予防医療、健康診断、トリミング・ホテルまで、ペットの健康に関するさまざまな医療サービスを提供しているアステール動物病院。2023年10月に、脱臭効果およびウイルス抑制・除菌効果が期待できるUVish(ユービッシュ)を導入し、病院内の良好な衛生環境の維持に役立てています。

JR西川口駅の東口から約900mの交通至便な地に2010年に開業したアステール動物病院は、現在3名の獣医師をはじめとする総勢15名のスタッフが、ペットの健康に対して飼主が抱えている不安や心配ごとを解消できるよう、細やかに治療や予防をお手伝い。一般診療から予防医療、他院からのセカンドオピニオンまで幅広く対応し、治療が難しい症例にも力を尽くしてくれる、頼みになる動物病院です。



【物件概要】  
所在地：埼玉県川口市西青木3-10-7レスポワール小嶋1F  
スタッフ数：15名  
診療科目：一般診療、各種予防、外科手術、その他  
診療対象：犬、猫  
導入：2023年10月



犬舎(イヌの入院室)での設置状況 狭いスペースでも薄いボディで邪魔になりにくいUVish据置タイプ100を導入。

清潔で動物臭を抑えた病院内の環境維持につねに配慮しているアステール動物病院。院長である松尾英治様に、UVish据置タイプ100の導入について、お話を伺いました。



アステール動物病院  
院長 獣医師  
松尾 英治 様

### イヌの入院室にUVish据置タイプ100を導入し、こもりがちだったニオイへの改善効果を実感。

—はじめに病院の概要をお聞かせください。

松尾 当院は2010年にこの地に開業し、現在は3人の獣医師をはじめ看護師や看護助手を含め15人のスタッフが勤務しています。診療対象はイヌとネコを専門にしており、多い日で70件ほど、少ない日で30件ほどの診療を行っています。来院されるのは、地元の川口市内の方が多くですが、東京の北部や埼玉県南部の近隣地域からのお客さまもいます。特色としては、皮膚科や眼科、腫瘍などの診療に強みを持ち、腹腔鏡も得意です。また健康診断にも力を入れており、そういった目的で来院いただくお客さまも

多いですね。

—UVishを導入した目的をお聞かせください。

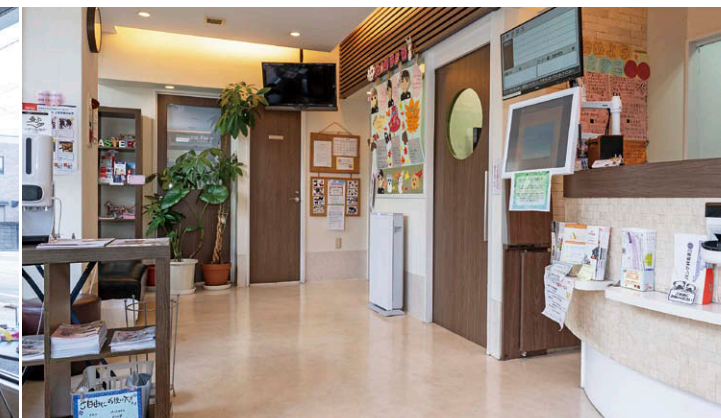
松尾 病院内の衛生環境をよりよくしようと考えていたところ、UVishの存在を知り、東芝ライテックさんに提案していただきました。導入したのはUVish据置タイプ100で、主な目的はイヌのニオイ対策ですね。

—UVishは病院内のどこに設置していますか。

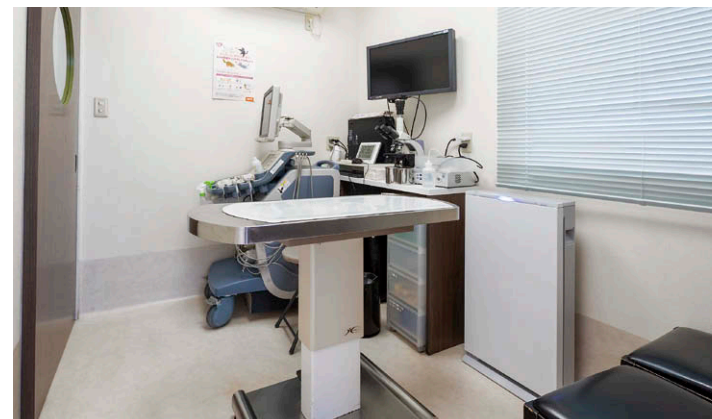
松尾 当院ではイヌとネコの入院室を別々に設けていますが、UVishはイヌの入院室に設置しています。イヌは体臭がけっこう強いですし、パンティングといって息をハアハアさせて体温



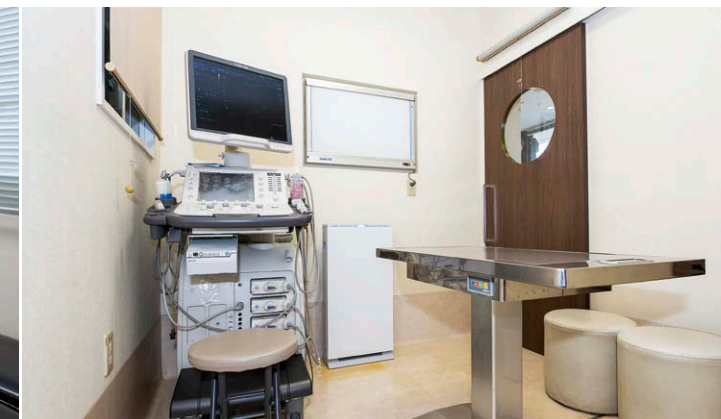
待合スペースに移動させた状況 来院者が安心できる環境を創出。



診察室前に置いた状況 目立つ場所に置けば感染症対策のアピールにも。



診察室(イヌ用)に移動させた場合 窓際の狭いスペースに設置可能。



診察室(ネコ用)に設置した場合 ドア横の空きスペースに設置。

調整するので口臭もあり、入院室ではフンの処理もしますから、ニオイ対策が課題となっていました。一方、ネコの入院室はさほどニオイを問題にしていなかったし、待合室や診察室などはもともとニオイはなく、他社製の空気清浄機を使っていたこともあり、今回は見送っています。

—どのようにUVishを使っていますか。

松尾 入院室はペットホテルとしても使用しており常時イヌがいるので、UVishを24時間つけています。運転モードはパワフルですね。はじめは運転音がどうかと心配していましたが、実際には静かなので問題なく使えています。機体が薄いのもよいですね。狭い入院室に置いてもさほど邪魔になっていません。

—UVishの導入効果はいかがですか。

松尾 当院は開業前の設計の段階から、ニオイに対しては徹底して配慮してきました。発生源が溜まらないように壁と床のコーナー部の隙

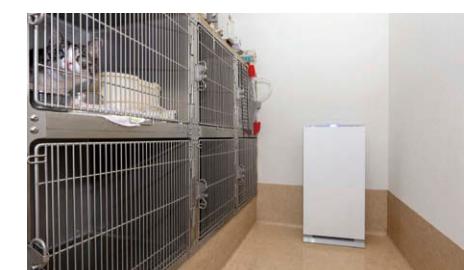
間をなくしたり、院内の換気配慮した構造としたり、定期的な清掃業者を入れたり、全体的にニオイのしない空間になっています。しかし入院室だけは別で、以前は他社製の空気清浄機を入れていましたが、朝、扉を開けるとニオイが充満している感じでした。夜間にフンもしますし、息のニオイもこもりますから。それがUVishを入れたことにより、かなり改善されました。スタッフからもニオイがかなり抑えられていると好評です。

—UVishにはウイルス抑制や除菌の機能もあります。

松尾 そちらの効果はいまのところ実感はありませんが、院内感染の防止に期待したいですね。ネコはウイルス感染症に罹りやすいですし、イヌのインフルエンザ感染も報告されていますので、今後はより注目されるようになるかもしれません。また、人に対してもコロナやインフルといった感染症が流行し、来院者が不安を感じる状況



処置室内に置いた状況 スタッフも安心。



ネコの入院室に置いた場合 感染症の予防に。

になれば、UVishの導入をより強くアピールしていくことになると思います。

(2023年11月7日 取材)

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考
屋内	ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置 UVish 据置タイプ100	CSD-BZ100B	1	消費電力:静音40W、標準53W、パワフル75W(100V)